

香美市香北B&G海洋センターのあり方についての意見

募集期間：令和5年6月1日（木）～7月7日（金）

No.	提出日	市民からの意見	回答
1	6月3日	<p>プールを水なしで利用する事を想定して案を出しておきます。</p> <p>①レンタルスペースとしての活用 ヨガ・フィットネス・ダンス・イベント・演劇ステージ 展示スペース・バスケ・バレー・テニス 等</p> <p>②倉庫としての活用 防災倉庫 本 紙資料の倉庫</p> <p>③ビアガーデン会場 大阪に廃校舎プールでビアガーデンの例あり</p>	<p>利用案ありがとうございます。</p> <p>B&amp;G海洋センターはB&amp;G財団が建てた施設です。平成5年に旧香北町が無償譲渡を受けていますがプールの廃止や他の体育施設への変更には財団の承認が必要となります。</p> <p>現在の施設を体育以外の施設として利用することは出来ません。また、プール以外の体育施設に変更する場合は財団と協議の上、利用者数の増加が見込まれる施設への変更等でなければ承認されません。</p>

2	7月6日	<p>市民が安全が確保された状態で水泳や水中ウォーキングなどの運動ができる当該施設のようなものを気軽に利用できることの意義は、</p> <p>①生命にかかわる水の事故を未然に防ぐための身体および知的能力を維持向上すること</p> <p>②水中における特殊環境下においては、関節への負担を減らしながらの全身運動が可能であり、特に身体機能が衰える高齢者にとって、またはその他の者にとっても陸上ではおよそ望めないやり方での健康増進および機能改善が無理なく実現できること。さらには将来の心疾患や生活習慣病の予防にも役立てることができること</p> <p>③②に掲げたような環境下において、リラックス効果やストレス解消を実現できること</p> <p>④施設を利用する市民同士の運動を通じた健康的で円滑なコミュニケーションが図られることにより特にスポーツ分野での市民文化向上に資することであり、当該施設は少なくともこれらの重要な機能を市民サービスとして地元市民に提供してきたといえる。</p> <p>当該施設の廃止がやむを得ない理由として、「香美市香北B&amp;G海洋センターのあり方について」文書ではその利用者の少なさを仄めかしているが、上に掲げた4点の意義を参照する限りにおいては、行政は寧ろ利用者促進施策の不徹底をこそ反省することが求められるのであり、それをする前に廃止を検討することは論理の飛躍である。市の財政が厳しい状態にあることは理解するが、それなら尚更、上記②および③の効果による市民の疾病予防による支出縮減を目指すのが筋だ。以上の理由により、現時点での「廃止」に反対する。</p>	<p>B&amp;G海洋センターは夏季のみの開館ですが、香北町美良布には、年間を通じて住民の方の休養と健康増進を図ることを目的とした、健康センターセレネが設置されています。</p> <p>セレネでは水泳、水中ウォーキングの他トレーニングルームの使用もできますので活用いただければと思います。</p>
3	7月7日	<p>劣化してプールの存続が困難だと思いましたが、子供達が遊べる場所を減らしてほしくないです。小さい頃プールで遊んで楽しかったという記憶は大人になっても色褪せていません。存続を希望します。よろしくお願いします。</p>	<p>子ども達が安心して遊べる場所の確保については関係機関と共に市全体で考えたいと思います。</p>